

自由記述に関する内容分析について

ニーズ調査の最終質問項目である自由記述欄への回答件数は、就学前児童675件（有効回答数2,084件、32.4%）、就学児童504件（有効回答数2,007件、25.1%）であった。

自由記述欄の記載内容の傾向や多数意見を把握するため、テキストマイニング（注1）の手法により共起ネットワーク図（注2）を作成し、自由記載も参照しながら、次のとおり分析を行った。

（注1）テキストマイニング

文章データを単語や文節で区切り、それらの出現の頻度や共出現の相関、出現傾向、時系列などを解析することで有用な情報を取り出す分析方法。

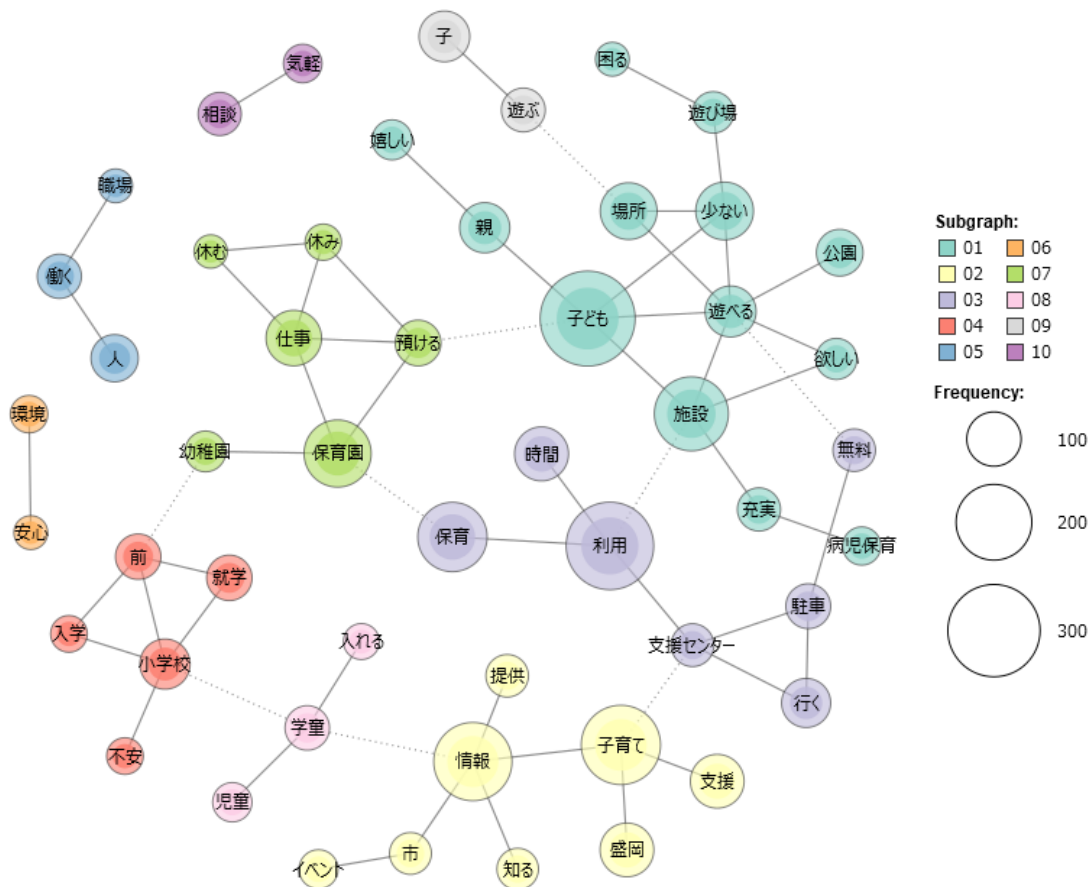
（注2）共起ネットワーク図

テキストマイニングを行ったデータをもとに、文脈の中で語と語のつながりの程度を図示化したもの。円の大きさが語の頻出回数、線の濃さ（実線、破線）が語と語の結びつきの強さを表す。

【分析に使用したソフト】

「KH Coder」 <https://khcoder.net/>

1 就学前児童



(1)「子ども」「公園」「施設」「遊べる」「遊ぶ」「場所」「遊び場」「少ない」「欲しい」

これらの語のつながりは、「遊べる場所が少ない」、「屋内施設が欲しい」など、遊び場に対する要望として多く記載されている。

(2)「利用」「支援センター」「駐車」「行く」「無料」「時間」「保育」

これらの語のつながりは、「支援センターを利用する際の駐車場の利用料金を無料にしてほしい」、「保育を利用できる時間が長くなるとよい」という文脈で多く記載されている。

(3)「保育園」「預ける」「仕事」「休み」「休む」

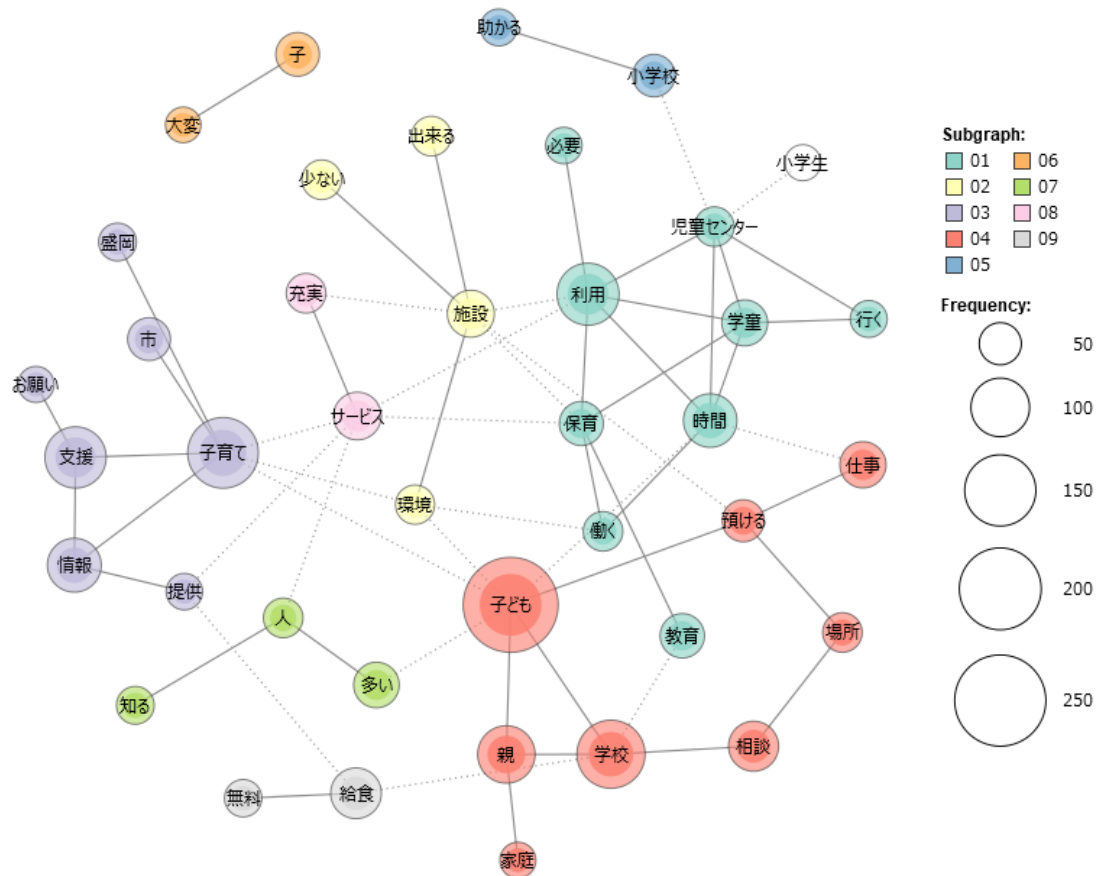
これらの語のつながりは、「子どもが体調を崩したときに保育園に預けることができず、仕事を休まなければならない」、「仕事をしていない場合でも保育園に預けられるようにしてほしい」、「休日・祝日にも子どもを預かってほしい」などの文脈で多く記載されている。

関連して、「病児保育」と「充実」の語のつながりがあり、「病児保育可能な施設が少なく利用しにくいいため、施設の数を実質してほしい」などの文脈で多く記載されている。

(4)「子育て」「情報」「支援」「提供」

これらの語のつながりは、「子育てに関するイベントや遊び場の情報が欲しい」、「児童センターや放課後児童クラブの情報をインターネットで確認したい」、「信用できるサイトで子育てに関する情報をまとめてほしい」などの文脈で多く記載されている。

2 就学児童



(1) 「子ども」「親」「家庭」「学校」「相談」「預ける」「場所」「仕事」

これらの語のつながりは、「相談しやすい場所が学校以外にもほしい」、「仕事があっても安心して預けることのできる場所がほしい」などの文脈で多く記載されている。

(2) 「児童センター」「学童」「保育」「利用」「時間」「行く」「必要」「教育」「働く」

これらの語のつながりは、「児童センターや学童保育の利用時間を延長して欲しい」、「仕事が終わった後に子どもを迎えに行くのが大変である」などの文脈で多く記載されている。

(3) 「子育て」「支援」「盛岡」「市」「お願い」「情報」「提供」(「サービス」「充実」)

これらの語のつながりは、「盛岡市の子育て支援情報をメールやSNSを通じて提供してほしい」、「子育てと仕事を両立できるような環境を整えていくようにお願いします」「子育て支援のサービスが充実しても、土日休みの人向けのものが多い」などの文脈で多く記載されている。

(4) 「給食」「無料」(「提供」「学校」)

これらの語のつながりは、「小中学校の給食費を無料にしてほしい」、「中学校も給食を提供してもらいたい」などの文脈で多く記載されている。